

第 55 回教育研究評議会議事録

I 日 時 平成 20 年 9 月 18 日 (木) 14 時 00 分～15 時 10 分

II 出席者 議長 岩崎学長
評議員 工藤、田中、波多野、吉武、谷川、山田、水林、坪井、山田(秀)、赤平、田中、田瀬、清水、中山、山田(宣)、北脇、堀、金井、吉田、海老原、大塚、阿江、西川、竹内、溝上、植松、宇川、井上、五十殿、吉川、本澤、庄司、佐藤、深水
代理出席 手打教育学系長(菊地人間総合科学研究科副研究科長代理)、
秋山学生生活支援室副室長(加賀学生生活支援室長代理)、
大保学術情報メディアセンター副センター長(板野学術情報メディアセンター長代理)

III 議 題

〔審 議〕

- 1 学長選考会議委員の選出について----- [審資料 1]
- 2 研究公正委員会委員の推薦について----- [審資料 2]
- 3 平成 19 年度に係る業務の実績に係る評価結果(原案)への対応について----- [審資料 3]
- 4 平成 21 年度学年暦について----- [審資料 4]
- 5 平成 21 年度入学試験実施に伴う授業の臨時休業措置等について----- [審資料 5]

〔報 告〕

- 1 平成 21 年度概算要求の概要について----- [報資料 1]
- 2 平成 19 事業年度財務諸表の承認について----- [報資料 2]
- 3 学生の懲戒処分について----- [報資料 3]
- 4 男女共同参画に関するアンケート調査への協力依頼について----- [報資料 4]
- 5 筑波キャンパスCO₂排出量・エネルギー使用量実績(8 月分)について----- [報資料 5]
- 6 全学停電等のお知らせについて----- [報資料 6]
- 7 CO₂削減のための緊急告知----- [席上配付]

〔その他〕

- 1 中長期的な大学教育の在り方について
(文部科学大臣から中央教育審議会への諮問)----- [追加資料]

IV 議 事

〔審 議〕

1 学長から、審議資料 1 に基づき、学長選考会議委員は、国立大学法人筑波大学学長選考会議議事等内規第 5 項の規定により、学長候補者として推薦されることに同意をした場合には委員を辞任しなければならないこととなっている旨、及びこのたび、教育研究評議会選出の学長選考会議委員 1 名が学長候補者として推進されることに同意し委員を辞任することとなったため、教育研究評議会から 1 名の新たな学長選考会議委員を選出する必要がある旨の説明があった。
引き続き、選出方法等について説明があった後、投票が行われ、開票の結果、以下の者が教育研究評議会選出の学長選考会議委員として選出された。

- ・ 阿江 通良 体育専門学群長

2～5 審議資料 2～5 に基づく審議の結果、それぞれ原案どおり承認された。

〔報 告〕

1～7 報告資料1～6及び席上配付に基づき、それぞれ報告があった。

〔その他〕

1 学長から、追加資料に基づき、文部科学大臣から中央教育審議会への諮問(中長期的な大学教育のあり方について)の概要について説明があり、今後の大学教育にとっての重要なポイントが示されているので参考にしてほしい旨の付言があった。

【議事における意見等】

〔報告〕

1 関連して、田中副学長から、公募型教育研究資金の獲得に一層力を入れてほしい旨の要請があった。

3 懲戒対象学生が所属する人文社会科学研究科及びシステム情報工学研究科のそれぞれの研究科長から遺憾の意が表されるとともに、研究科としての対応について説明があった。

また、人文社会科学研究科長から、各部局において、本学は学生によるこのような懲戒対象行為に対しては厳正な処分を行う旨等について学生に周知してほしい旨の要請があった。

以上